

留学生の家族のための日本語・日本事情コース

松 浦 ま ち 子

1. はじめに

「留学生の家族のための日本語・日本事情コース」(以下、「家族の日本語コース」)は、名古屋大学留学生会(NUFSA)主催で1987年から開講されている。それ以前は、留学生数が少なかったこともあり、家族も大学の「全学向け日本語講座」を受講していたようである。「家族の日本語コース」は当時の言語文化センターの教員がYWCAの日本語講師を紹介して始まったと聞いているが、このコースが現在のように安定、且つ充実した内容で運営できるようになったのは、名古屋栄ライオンズクラブから経済的援助をいただくようになった1994年秋からのことである。

その頃、「入門」と「初級」の2クラスであったが、熱心な「初級」クラス修了生からもう一つ上のクラスを作してほしいとの要望が強くなっていた。1994年前期、講師の好意に頼って試験的に「中級」クラスを開講したが、講師の負担は大きく後期については大幅な受講料値上げをしなければ3クラス運営は困難と判断していた。

ちょうどその時、名古屋栄ライオンズクラブの役員が来校され、留学生のために何か支援できることはないかと相談があった。新しく設立されたライオンズクラブとして目に見える形で役に立つ支援をしたいとの申し出であった。

それ以来、19年間に亘り継続的な支援をいただき、現在は4クラス体制の充実したコースとなった。名古屋栄ライオンズクラブの恩恵を受けた受講生は、平成24年度末で延べ1,743名である。

2. 2012(平成24)年度「家族の日本語コース」事業報告

2012年度は、前期38名、後期42名、計80名が受講した。週2回(火曜日と木曜日)の授業以外に、前期は、東山公園への校外学習(5月)、サマーパーティー(7

月)を開催し、後期は、郡上へのバス旅行(11月)、イヤーエンドパーティー(12月)を行った。各期32回である。

4月と10月の開講式では、名古屋栄ライオンズクラブ会長にご挨拶いただくとともに全受講生に新しいテキストをプレゼントしていただいた。また各期のパーティーでは、受講生が持ち寄る家庭料理やゲームを一緒に楽しんでいただく等、相互交流を行っている。さらに、名古屋栄ライオンズクラブの例会(3月)に受講生2名(メキシコ、中国各1名)が出席して、日本語でスピーチして日頃の学習成果をご披露した。



2012年5月17日 家族の日本語コース 東山公園へ校外学習



2012年11月17日 家族の日本語コース 郡上での餅つき

家族の日本語コースのバス旅行は、ここ5年は地域篤志家からのご援助を得て実施してきた。6年目の2012年度も援助いただけることになり、郡上のNPOと協力した手作りの旅で、晩秋の郡上を訪れた。冷え込んだ日で郡上では早朝に初雪が降ったらしく屋根には白い雪が残り、灰色の空を背景にそびえる山々、霧がかかった常緑樹と紅葉の日本的な美しい風景は東山魁夷の世界のようであった。東南アジアからの受講生が「あれが雪ですか？」と質問しながら盛んにカメラを向けていた。一日中、雨が降ったり止んだりであったが、道の駅での餅つき、足湯、温かく美味しい昼食、郡上踊りや街並み等を満喫して帰路についた。

12月のイヤーエンドパーティーでは、ウズベキスタンの結婚式の様子やインドの話、韓国やロシアの歌、さらにインドネシア受講生グループがインドネシア語で「ドラえもん」を歌って盛り上がった。ドラえもんは世界で人気と聞かすが、他言語で歌われるのは不思議な感じだった。その後、日本のお正月の遊びとして福笑いゲームをみんなの笑顔とともに楽しんだ。

3. 家族の日本語コースの目的と効果

家族の日本語コースの目的は二つ。一つは日本語を学ぶこと。それにより、家族自身が自立して日本生活

をより楽しむことができる。その結果、留学生が研究に集中できる。家族と共に暮らすことで、留学生は精神的に安定するが、家族が日本語がわからないと、生活すべてが留学生頼りになり時間的にも精神的にも負担となる。もう一つの目的は、このコースで友だちを作ってほしいことである。留学生は、時として朝から晩まで研究室で過ごすため、家族は家に取り残され寂しい思いをする。友だちがいれば、話したり、出かけたりして寂しい思いをしなくて済む。コースに出かけてくるだけでも気晴らしになる。

いずれにしても、同じ時間日本で暮らす家族にも日本で充実した生活をしてもらいたいと考える。留学生家族もまた、将来、日本との懸け橋となる人々である。

4. 家族の日本語コースを支える人々・グループ

この家族の日本語コースは多くの人々・グループに支えられて成り立っている。主催は名古屋大学留学生会であるが、名古屋栄ライオンズクラブからの支援が始まってからは、会計の明確化のため、名古屋大学留学生会活動の会計とは切り離し、留学生相談室が責任者として運営してきた。現在では、主催の名古屋大学留学生会と連携しながらも、運営責任は留学生センターアドバイジング・カウンセリング部門が行っている。

**2012年度後期
留学生の家族のための日本語・日本事情コース**

主催：名古屋大学留学生会(NUJSA)
後援：名古屋栄ライオンズクラブ

名古屋大学留学生会では名古屋栄ライオンズクラブの後援をいただき、2012年度後期も名古屋大学の留学生や研究者の家族(夫・妻・兄弟姉妹・親)のための日本語・日本事情コースを開催します。日本語を学んで日本の生活を楽しくしてください。

開講日程：2012年10月23日(火)～2013年3月7日(木)の毎週火曜日と木曜日
 ◆開講式とクラス分け……10月23日(火) 10:00～12:00
 ◆初学基礎講座……11月16日(木)
 ◆イヤーエンドパーティー……12月13日(木)

休講日：祝祭日
 春休み……12月18日(水)～1月10日(木)

時間とクラス：「クラス1(入門)」「クラス2(初級Ⅰ)」……10:00～11:30
 「クラス3(初級Ⅱ)」「クラス4(初級Ⅲ)」……11:45～13:15

※期間途中のクラス変更はできません。
 場所：名古屋大学インターナショナルレジデンス東 山地下1階会議室
受講料：10,000円(授業回数32回)・受講料は10月23日(火)に全額支払ってください。
テキスト：名古屋栄ライオンズクラブからプレゼントされます。
対象：日本語の学習経験が浅い方です。初級程度はむづかしいですが、必ず学ぶことができます。

申し込みは10月23日(火)開講式で行います。それ以降は11月30日(水)まで ECIS アドバイジング・カウンセリング部門まで受け付けます。
 ◆教室での学習以外にも自費から日本語や日本文化を学ぶ努力をしてください。
 ◆受講中はボランティアによるベビーシッターのサービスがあります(無料)。

問い合わせ先
 留学生センター アドバイジング・カウンセリング部門
 旧電子情報館西棟739号室
 TEL: 052-788-6117 Email: isa@ecis.nagoya-u.ac.jp

**Japanese Language & Culture Course for
International Students' Family Members Autumn Semester 2012**

Organizer: Nagoya University Foreign Students Association (NUJSA)
Sponsor: Nagoya SAKAE Lions Club

With the generous sponsorship from Nagoya Sakae Lions Club, NUJSA (Nagoya University Foreign Students Association) is offering Japanese Language & Culture Course to family members of NU int'l students and researchers in the autumn semester 2012. We welcome applications from spouses, brothers and sisters, as well as parents of NU int'l students. Join us for learning Japanese language and deepen your cultural understanding to enjoy your life in Japan!

Course schedule : Tuesdays & Thursdays
 Beginning October 23 (Tue) 2012, ending March 7 (Thu) 2013
 ◆Opening ceremony & guidance.....October 23 (Tue) 10:00-12:00
 ◆Outing excursion to Gujo City, Gifu Prefecture.....November 15 (Thu)
 ◆Year-end Party.....December 13 (Thu)

Dates of no classes : National holidays
 Winter holidays... December 18 (Tue) to January 10 (Thu)

Class schedule : Class 1 (Introductory) & Class 2 (Elementary I)10:00-11:30
 Class 3 (Elementary II) & Class 4 (Elementary III)11:45-13:15
 ◆ No request for changing class during the semester will be accepted.

Place : Conference Room (B1), Nagoya University International Residence Higashiyama
Fee : 10,000 Yen (32 lessons) ◆ Fees are required to pay in full by/on October 23 (Tue).
Textbooks : Contributed by Nagoya SAKAE Lions Club as gifts.
Focus : Daily conversations. For beginners, we will start from the very basic; HIRAGANA & KATAKANA, the Japanese alphabets.

Applications are received at the ECIS Advising & Counseling Service office (IB) from until November 30 (Wed). You can also apply for the course at the opening ceremony on October 23 (Tue).
 ◆Your commitment to study Japanese not only in the class, but also as a daily practice will make a significant difference in improving your Japanese.
 ◆Thank for a volunteer group, a free babysitting service will be offered during class time.

Inquiries & further information
 Counseling & Advising Services, ECIS
 (Room 739 West wing of IB Building)
 TEL: 052-788-6117 Email: isa@ecis.nagoya-u.ac.jp

名古屋栄ライオンズクラブからは、前期・後期とも全受講生への新しいテキストのプレゼント、ひとクラス分の講師謝金、そしてパーティ時に図書券のプレゼントをいただく等経済的支援が大きい。一方で、受講中のベビーシッターサービスをボランティアグループ「ひろば」が提供している。平成24年度後期は、8人の子どもたちを預かることになり、手が足りなくなった分を留学生ボランティアや以前の受講生が手伝ってくれた。「ひろば」は学外でクッキング教室を開催して、受講生に日本料理を教えたり、逆に受講生が母国料理を教えたりして相互の絆づくりを大切にしている。

そして、なんといっても日本語教師4名のご尽力は大きい。このコースの日本語教師は、ボランティア精神がなければ勤まらない。日本語教師は先生であると同時に人生の先輩でもある。クラスはあくまでも明るく楽しい。長い間には教師の交代もあったが、どの先生も包容力のある方々で、このコースの温かさはそんな日本語教師の人柄に負うところが大きい。

留学生センターアドバイザー・カウンセリング部門と日本語教師とは各期2～3回会議を開催し、各期のスケジュールやテキスト購入計画を含めコースのよりよい運営を話し合っている。さらに、留学生セン

ターアドバイザー・カウンセリング部門スタッフの献身的な仕事ぶりが、日本語教師や受講生との心の距離を縮めている。最終授業日の会話相手も含めすべてのイベント運営は、担当者のみならず留学生センター（IB館）スタッフの労に負うところが大きい。

5. おわりに

このコース運営の財源は、受講生からの授業料、名古屋栄ライオンズクラブからのご支援、そして、名古屋大学留学生後援会からの補助金である。経済面、労力面、精神面のどれをとっても多くの人々の善意と好意が支えているコースといえる。そのことにあらためて感謝申し上げるとともに、今後とも、このコースが安定的・継続的に運営され、日本という海外で暮らす外国の方々の役に立ちよい思い出となることを願っている。

◆名古屋栄ライオンズクラブホームページ URL

<http://www.sakae-lc.jp/>

◆ひろばホームページ URL

<http://hiroba123.exblog.jp/i4>